



なでしこ



令和8（2026）年 9月
学校だより 第4号
北区立なでしこ小学校

URL
<https://www.city.kita.lg.jp/education/elementary/nadeshiko/index.html>

Ⅰ学期のまとめに向けて

校長 関口 泰正

今年の夏は、暑さももちろんありましたが、地震や豪雨などの大きな災害が日本で起こり、災害に対する備えの大切さを改めて感じた夏休みとなりました。7月に実施した学校の水泳指導も、今年も東京地方に熱中症警戒アラートの発令が続き、多くは実施できない状況となり、残念でした。

6年生は、8月2日から4日までの3日間、日光高原学園に行きました。

高原の涼しい空気を味わいながら歩いたり、歴史的な寺社を実際に見たりして、充実した日光高原学園となりました。

子供たちは、集団生活をよりよくしようと一人一人が力を発揮し、小学校生活の宿泊のまとめにふさわしい3日間となりました。みんなで楽しい宿泊行事を作り上げたこの経験は、中学校進学に向けての自信の一つになるに違いないと思います。

なでしこ小学校の校舎増築工事は、夏休み中に柱が立ち、いよいよ校舎の姿が見えてきました。既存の校舎においても、増築への対応工事等が行われました。工事への様々ご協力をありがとうございました。



7月31日



8月26日

さて、Ⅰ学期後半のスタートです。

子供たちは、この夏休みの間もたくさんの力を伸ばしてきました。この夏休みの積み重ねを自分で振り返って、それを自信にして、Ⅰ学期後半の学校生活に前向きに取り組んでいって欲しいと思います。

ぜひ、9月からの学校生活に向けて、御家庭でも励まし支えていただきますようお願いいたします。そして、お子さんの様子で心配なことや気になることがありましたら、学校に御連絡ください。

日光高原学園（８月２日～４日）を終えて

６年 大場 清子

天候に恵まれ、予定していた全てのプログラムを実施することができました。日光東照宮前に到着すると、たくさんのトンボに迎えられました。世界遺産を自分の目で見て、ガイドの方の説明に耳を傾け、汗だくになりながらも集中して見学していました。奥日光に入れば、気温の違いや澄んだ空気に感動する声が多く上がりました。長距離のハイキングも励まし合って乗り切り、ご褒美なのか、猿が姿を見せてくれました。最初はトンボが怖くて多くの子がジタバタしていましたが、１日も経てば、ほとんどの子供たちが人差し指を差し出すくらいになりました。この３日間で、本やインターネットなど平面でしか知らなかった歴史や文化、東京では味わえない自然を体いっぱいに感じることができました。また、夏休み真最中でしたが、普段のように落ち着いて行動していたところが本当に立派でした。これらを９月からの学習で更に深めるとともに、先を見越して行動することや仲間との協力、気持ちを込めたあいさつに磨きをかけていくことを期待しています。

鼓笛の取り組み

音楽専科 西山 千香子

鼓笛の活動は、年間を通して継続的に演奏する場を提供することで、音楽を愛好する心情を育て仲間との連帯感を養う経験をすることができる機会のひとつという考えの基、本校では５年生～６年生にかけて活動に取り組んでいます。今年度の後期も行事や日常の学校生活に無理のないよう活動に取り組んでまいります。

～今年度後期の主な活動の予定～

５年生	１２月	主に音楽授業で主旋律を練習開始後、希望楽器の楽譜配付。 オーディション日のお知らせ。オーディション。 ＊各パートの引き継ぎ（６年→５年）もあります。
	１月	パート決定後、合奏練習。
	２月	引き継ぎ式（６年生演奏）→ 引き継ぎ式後の朝会から５年生が鼓笛演奏。

引き続き保護者の皆様のご協力とご理解を賜りますようお願い申し上げます。

学習の様子

３年 関口 淳

３年生は、社会や理科、総合的な学習の時間が新しく始まり、日々の学習活動に意欲的に取り組んでいます。社会では、スーパーマーケットに見学に行きました。普段は入れないバックヤードや冷蔵庫の中を見たり、店長にインタビューしたりすることができ、とても興味深そうな様子でメモや写真をとっていました。学習のまとめでは、「お客さんのためにたくさんの工夫をしていることが分かった。」「今度スーパーマーケットに行くときは、新しい工夫を探しながら買い物をしたい。」と、感想を発表していました。

体育では、東京ヴェルディのコーチが来校し、「スポーツなかまづくり教室」を行いました。スポーツを通して思いやりやコミュニケーションを学ぶプログラムでしたが、体を動かしながら楽しんで取り組んでいました。活動中、お互いに声を掛け合う場面が多く見られました。

「枝豆のさや取り」では、給食に出る枝豆を茎から取る作業を行いました。「さやの毛の触り心地がよかった。」「茎に固くくっついていて、１個取るのに苦労した。」「枝豆は苦手だけど、今日はおいしく食べたい。」と話していました。食材に触れる体験を通して、「食」を考えるきっかけになったように感じられました。

興味関心が強く、とても素直で何でも楽しんで取り組めるのが、３年生のよさだと感じています。今後も、多くの経験や体験を通して、ひと回りもふた回りも成長できるように学習活動を行っていきます。